

日米欧における食品包装規制の最新動向

～日本のポジティブリスト制度 2025年6月1日完全施行前の留意点を学ぶ～

講師：藤井均氏（藤井包装技術事務所 所長）

食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度が2020年6月1日に施行後、食品衛生法改正に伴い器具・容器包装事業者に次の義務が追加された。①合成樹脂器具・容器包装には、ポジティブリスト記載物質のみ使用②合成樹脂器具・容器包装の適正製造管理（GMP）③販売・製造・輸入者の情報伝達④自治体への届け出。現在引き続き施行日以前の使用実績物質を調査中で、5年間の経過措置を設け、2025年に完全施行となる。

2023年11月に完全施行（2025年6月1日）後の記載物質（合成樹脂、添加剤）及びポジティブリスト形式の改正が告示された。また、ポジティブリスト制度の導入に伴い、現行の器具容器包装の規格基準とポジティブリストの整合性から、合成樹脂規格及び用途別規格の改正、削除案が出された。本講演では、現行及び完全施行後のポジティブリスト制度を詳細に説明する。

欧州、米国ではすでにポジティブリスト制度が実施されている。欧州でのポジティブリスト制度を説明し、プラスチック規則、ポジティブリスト、疑似溶媒、適合性テスト（成分移行試験）や、この欧州規則への適合性の確認手順について解説する。米国でのポジティブリスト制度を説明し、容器包装の連邦規則集、プラスチック、紙・板紙、添加剤等の個別規格、安全性試験について解説する。また、欧州・米国共に、新規物質申請制度が制定されており、申請制度内容及び安全性の判断について説明する。

【講師経歴】2014年6月まで大日本印刷株式会社にて包装材料の開発、包装設計に従事。2016年6月まで、容器包装に関する業界団体に所属、2016年7月より藤井包装技術事務所を開設。【著書】機能性・環境対応型包装材料の新技術、抗菌抗カビ技術と応用、欧米の食品用容器包装法規制の動向、包装材料における環境対応、環境配慮型容器包装の開発動向、EUにおける容器包装規制 等

開催日時	2024年9月25日(水) 10:30~16:30	※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。※本セミナーはZOOMのシステムを利用した「見逃し配信」付です。詳細は裏面をご覧ください
受講料	55,000円（税込）※資料・見逃し配信付 *メルマガ登録者 49,500円（税込） *アカデミック価格 26,400円（税込）	

*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限りです。

★2名以上同時申込みかつ申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。

★【セミナー対象者】・食品メーカー・容器包装メーカー・樹脂メーカー・色材メーカー・添加剤メーカー・装置メーカー（食品加工、プリンター等）・食品製造装置メーカー・印刷・プリンターメーカー等 ★【得られる知識】・日本：食品衛生法、食品・添加剤等の規格基準及び自主基準 ポジティブリスト制度、GMP、情報伝達、新規物質申請、欧州：枠組み規則、食品に接触することを意図した材料及び製品の規制、GMP、適合宣言、表示、再生プラスチック市場の上市要件、米国：食品包装規制（FFDCA、連邦規則集）GMP、米国の新規物質登録制度（FCN）、米国市場への上市要件 ※適宜休憩が入ります。

【本セミナーのプログラム】

I 日本における容器包装規制

- 1 ポジティブリスト制度概要
- 2 容器包装に関する食品衛生法概要
- 3 食品衛生法改正による追加義務
 - 3.1 ポジティブリスト記載物質に限定 a 規制内容 b 対象範囲
 - 3.2 器具又は容器包装を製造する営業の施設の衛生的な管理（GMP）
 - 3.3 情報伝達の実施
 - 3.4 器具・容器包装製造事業者（委託含む）の届出
- 4 現行ポジティブリスト記載物質
 - 4.1 記載物質の一般規格
 - 4.2 ポジティブリスト形式
 - 4.3 ポジティブリスト記載物質
 - 4.4 ポジティブリスト未記載物質（経過措置期間中可使用）
- 5 ポジティブリスト改正（2025.6.1施行）
 - 5.1 ポジティブリスト改正概要
 - 5.2 適応範囲改正
 - 5.3 ポジティブリスト新形式
 - 5.4 新ポジティブリスト記載物質
基材及び添加剤
- 6 食品衛生法既定の合成樹脂規格基準改正案
 - 6.1 一般食品用合成樹脂規格基準
 - 6.2 乳等用合成樹脂規格基準
- 7 食品衛生法既定の合成樹脂の規格基準（PL 掲載物質の規格基準）
 - 7.1 一般食品用合成樹脂規格基準
 - 7.2 乳等用合成樹脂規格基準

1.3 食品接触プラスチック材料及び製品の欧州規則

- 1.3.1 化学物質ポジティブリスト
 - a. 認可されたモノマー、他の出発物質、微生物醗酵高分子、添加剤等
 - b. 化学物質のグループ規制
 - 1.3.2 材料及び製品への規制 1.3.3. 適合宣言
 - 1.3.4 適合試験（食品疑似溶媒、特殊移行量試験、総移行量試験、換算係数（FRP））1.3.5 多層材料及び製品の規則
- 2 プラスチック規則のガイドライン
 - 2.1 プラスチック規則の全般的なガイドライン
 - 2.2 サブプライ・チェーンにおける情報に関するガイドライン
 - 3 新規物質の申請ガイドライン
 - 4 安全性評価

III 米国における法規制と安全性試験・評価

- 1 米国における法規制
 - 1.1 連邦食品医薬品化粧品法（FFDCA）
 - 1.2 容器包装関連の連邦規則集（ポジティブリスト）
 - 1.2.1 間接食品添加物：接着剤、缶、テイングなど
 - 1.2.2 間接食品添加物：基材 a 紙及び板紙の成分 b ポリマー：オレフィンポリマー、ナイロン、PET、ポリスチレン等の概説
 - 1.2.3 間接食品添加物：添加物、製造助剤、殺菌剤
- 2 FDA 認可申請制度
登録申請制度（FAP）、FCN 制度（食品接触物質上市前届出制度）
- 3 安全性評価
推定摂取量及び毒性試験

IV 日・米・欧の比較

- 1 ポジティブリスト制度
- 2 新規物質申請制度
- 3 食事中濃度算出及び毒性試験
- 4 食品用器具・容器包装における再生プラスチック材料の使用

II 欧州における容器包装の法規制

- 1 欧州における法規制
 - 1.1 枠組み規則
・加盟各国の共通の基本原則（特別法令の採択、適合宣言等）
 - 1.2 食品接触材料および物品の適正製造基準（GMP）

弊社記入欄	ウェビナー申込書 ※見逃し配信付き		
セミナー名	日米欧における食品包装規制の最新動向（9/25）		
所定の事項にご記入下さい	会社名（団体名）	TEL :	
メルマガ会員、登録希望の場合は○↓	住所 〒	FAX :	
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
お支払方法	銀行振込 ・ その他	氏名	お支払予定 年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (order_7053@cmcre.com) でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL:03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <https://cmcre.com>

参加申込 FAX 番号

03-3291-5789

2024年9月25日（水）開催

日米欧における食品包装規制の最新動向

～日本のポジティブリスト制度 2025年6月1日完全施行前の留意点を学ぶ～

講師：藤井均氏（藤井包装技術事務所 所長）

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）、見逃し配信付き**です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

[https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声がかかる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。万が一一部外者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。

【見逃し配信】

- 当該ウェビナーにお申込みいただいた場合には、サービスとして ZOOM を使用した「見逃し配信」を合わせて提供いたします。
- 見逃し配信では、ウェビナーの録画動画を一定期間視聴可能です。
- ウェビナーを復習したい方、当日の受講が難しい方、期間内であれば動画を何度も視聴可能です。
- 原則、遅くとも開催 4 営業日後までに録画動画の配信を開始します（一部、編集加工します）。
- 視聴期間はウェビナー開催日から 4 営業日後を起点に 1 週間となります。
ex) 8/2（金）開催 → 8/9（金）までに配信開始 → 8/16（金）まで視聴可能
- ※お申込みいただいたメールアドレスに、視聴用 URL・パスワードを送付します。配信開始日を過ぎてもメールが届かない場合は弊社までご連絡ください。
- ※配信は準備ができ次第行いますので、開始日が早まる可能性もございます。その場合でも終了日は変わりません。
上記例の場合、8/6（火）から開始となっても 8/16 まで視聴可能です。
- ※原則、配信期間の延長はいたしません。
ただし、GW や年末年始・お盆期間等を挟む場合は、それに応じて弊社の標準配信期間設定を延長します。

※万一、見逃し視聴の提供ができなくなった場合でも、当該ウェビナーの価格に変更はありません。お詫びといたしまして、次回弊社セミナー／ウェビナーをお申し込みの際、5%割引させていただきます。（メルマガ会員価格でもその価格からさらに 5%引）